

参考資料「攪拌対象の使用推奨粘度範囲」

下記の攪拌条件下、磁気カップリングを採用しているシーリングミキサー UZU に関して、空回りをすることなく使用できる攪拌対象の上限粘度を調査。

攪拌条件

※試験イメージ



評価結果

SEALING MIXER UZU

上限トルク : 0.2 N・m

粘度 : 約 10 万 mPa・s (= cP)

(に調製した液体 (非ニュートン性流体)
において、空回りせず攪拌可能※。



参考値

ハチミツの粘度
約 2,000 mPa・s (= cP)

高粘度液体を攪拌する際によくある事例と対策

- 攪拌棒取付部の空回り
⇒ 高負荷対応攪拌棒の使用。
- PTFE 部材の変形
⇒ SUS 製にカスタマイズ。

独自技術
高負荷対応
攪拌棒
くわしくは
中冊をご覧ください。

より高粘度のものを攪拌したい場合

MIGHTY MAG SHIEL

上限トルク : 0.6 N・m (MG-6 型)

上限トルクが
シーリングミキサー UZU の 3 倍



※ 本結果は簡易的な社内評価になります。

攪拌対象の特性、スケール、攪拌速度、攪拌翼形状などの違いにより、ご使用できる粘度範囲は大きく異なります。そのため実際の使用可否はデモ機をお試しく下さい。